

令 和 2 年 度

札幌市時計台事業報告書

札幌市時計台指定管理者

エムエムエス マンションマネージメントサービス(株)

1 管理業務の実施状況

令和2年度札幌市時計台管理業務報告書

1 基本方針

札幌市時計台指定管理者申請書中「管理業務の計画書」に定める基本方針「一施設の効用を最大限に發揮すると同時に「安全・安心・快適」にご利用いただける施設を実現するー」を踏まえながら、国指定重要文化財であり、札幌のシンボルでもある時計台の「建物と時計機械の保護・保存」並びに「観光施設、文化施設としての活用」との調和をはかりながら管理運営を行った。

2 業務内容

(1) 一般公開業務

(ア) 開館日等

- ・次の閉館日及び臨時閉館日を除く日を開館とした。

開館日：3月14日 開館日拡大日数49日（札幌市の承認を得て管理者独自サービスとして休館日を開館した日）

入館者数82,017人

・閉館日：1月1日～1月3日 3日間

・臨時閉館日：4月14日～5月31日 48日間

(イ) 開館時間

- ・8時45分から17時10分まで。

(ウ) 無料開放日

- ・7月17日（金）8時45分～17時10分

道みんの日 入館者数346名

- ・8月1日（土）～8月31日（月）8時45分～17時10分

さあ！まわろう SAPPORO～見どころ施設無料月間 期間中入館者数35,191人

- ・10月16日（金）8時45分～17時10分

時計台創建記念日 入館者数1,377人

(エ) 障がい者等への対応

- ・東階段室車椅子用段差解消機にて、職員及び警備員による車椅子使用者、階段の昇降困難者等への介助等円滑な利用体制を整え運転を行った（夜間ホールも同様）

年間利用者数 合計349名

①車椅子利用者51人 ②ベビーカー使用者126人

③身体不自由者171人 ④その他1人

- ・視覚障がい者への触察模型の提供 10/21 北海道札幌視覚支援学校生徒4名

(2) ホール貸し出し業務

(ア) 上記の時計台閉館日及び月曜日（祝日は翌日）、年末以外の日をホール使用日とした。

（但し、10月19日～11月30日の月曜日（祝日は翌日）を愛護団体主催イベントとして使用日とした。）

ホール使用日：172日（使用可能日：271日）、稼働率63.47%

（利用内訳等は別紙資料「2020年度時計台利用状況」参照。）

(イ) 使用時間：17時30分から21時まで（ただし、ホール使用者の要望に応じ、日中の入館者退館後17時20分頃よりの準備開始と後片付け等による21時30分までの使用時間延長を認めた。過年度より継続実施）

ピアノ調律については午前7時から開館時間までの早朝調律を実施。

(ウ) 使用者への指導事項

条例等で定める事項のほか文化財建造物及び時計機械の保護、また新型コロナ感染拡大防止と

ての事項を含め、以下の使用指導を行った。

- ・壁、ガラス、床等へのポスター、物品等の掲示、固定の制限。
- ・過激な動作、巨大音量及び振動をともなう催事の制限。
- ・イス移動の制限、舞台移動の禁止。
- ・観覧者、利用者用消毒液の準備、手指消毒の徹底。
- ・人との間隔を極力保った座席配置、演奏。
- ・観覧者へのマスク着用、大声禁止の徹底及びマスク不携帯者へのマスク無償提供。
- ・感染拡大時の観覧者数制限の実施。
- ・使用者側で2名の自主消防班体制をとり火災時等避難誘導にあたること及び館内消火器や避難経路の周知を行った。

(3) 利用促進、普及啓発事業

(ア) 入館者配布用、一般配布用の2種類のパンフレットを作成し配布を行った。

- ・入館者用パンフレット（青版）の配布
- ・一般配布用パンフレット（日本語）の配布
- ・一般配布用パンフレット外国語（英・中簡・中繁・韓・泰）を作成・配布
時計台正面門横のパンフレット台に備え置き自由配布を行う他、札幌市観光案内所・かっこうの窓口・大通文化ステーション、観光MICE推進課等へ説明用として配布するとともに、旅行代理店や宿泊施設の求めに応じて郵送配布を行った。

(イ) 児童生徒向け兼外国人向け時計台小冊子（英語説明併記）を配布

- ・館内ボランティアの案内説明活動を通じて、時計台小冊子を児童生徒及び外国人入館者等に配布した（熱心に学習しようとする人を対象に配布）。

(ウ) 時計台展示の音声ガイド「ユニボイス」の設置

- ・平成28年度より5言語（日、英、韓、中国（簡体）、中国（繁体）によるスマホ等活用による音声言語展示説明シートを設置し、外国人及び視覚障がい者の利用普及を図った。

(エ) 学校総合学習等の受入

- ・引率教師の入館料減免申請受理・許可、自主研修等から把握した総合学習等利用数は次の通りであり、職員及びボランティアによる案内説明を適宜行っている。
引率91人 児童生徒数1,436人
(件数内訳：小学校15件 中学校46件 高等学校38件 支援学校3件)

- ・その他の減免申請・許可件数19件 53人受入れ（札幌市文化財課、報道機関、JTB、北海道埋蔵文化財センター、個人通訳案内ガイド等）

(オ) 入館促進イベントの実施

- ・毎月16日を「札幌市民無料デー」として市民の入館促進実施
- ・おもてなし雪だるま製作、イルミネーション装飾実施（1月17日～2月17日）

(カ) 各種案内掲示の作成と更新

- ・毎月のホール催事一覧表の掲示
- ・臨時休館のお知らせ掲示（4月14日～5月31日）
- ・新型コロナウィルス感染拡大防止対策について掲示（6月1日～）
- ・時の記念日説明案内掲示（6月10日）
- ・時計台重要文化財指定日記念案内掲示（6月17日）
- ・クラーク博士来札144年記念掲示（7月31日）
- ・機械遺産認定記念日案内掲示（8月7日）

- ・塔時計運転開始日記念案内掲示（8月12日）
- ・札幌農学校開校記念日案内掲示（8月14日）
- ・時計台創建142周年記念日案内掲示（10月16日）
- ・時計台オリジナル卓上カレンダーの配布実施（12月25日）
- ・文化財防火デー啓発ポスター掲載（1月8日～26日）

（キ）近隣店舗、施設の協力による時計台入館特典実施

- ・時計台入場券持参者に近隣店舗にて割引サービス継続
- ・J A F（日本自動車連盟）会員（同伴5名まで）の時計台入館割引（180円）
- ・道新ぶんぶんクラブ会員（同伴者含む）の時計台入館割引（180円）
- ・円山動物園入園券持参者の時計台入館割引（180円）
- ・札幌商工会議所ボランティア案内者への時計台入館割引（180円）
- ・札幌観光大使の入館料免除、同伴者・大使名刺持参者の入館割引（180円）
- ・ヤクパイ北海道クーポン持参者への入館割引（180円）
- ・E P O Sカード提示者への入館割引（180円）
- ・台湾楽天カード提示者への入館割引（180円）
- ・P O R O C Aカード持参者への入館割引（180円）
- ・おもてなしタクシー同行客への入館料割引（180円）
- ・札幌ドーム展望台との相互割引制度導入（180円）
- ・国際博物館会議（ICOM）会員への入館料割引導入（180円）

（ク）関係機関との連携協力

- ・NHK札幌放送局「開館再開について」取材撮影協力（4月1日）
- ・㈱北海道新聞社「開館再開について」取材撮影協力（4月1日）
- ・北海道文化放送㈱「開館再開について」取材撮影協力（4月1日）
- ・北海道放送㈱「入館状況等について」取材撮影協力（4月7日）
- ・㈱一寸房コンサル計測事業へ協力（4月8日～）
- ・NHK札幌放送局「休館について」取材撮影協力（4月14日）
- ・札幌市下水道河川局より臨時休館中のマンホールカード継続配付協力実施（4月14日～）
- ・札幌市保健所呼びかけブルーライトアップ実施協力（4月23日～5月7日）
- ・北海道新聞社「ブルーライトアップについて」取材撮影協力（4月23日）
- ・道新ぶんぶんクラブ3D VR撮影及び案内掲載協力（5月24日）
- ・ブルーライトアップ実施協力（5月31日）
- ・NHK札幌放送局「開館再開コロナ対策について」取材撮影協力（6月1日）
- ・㈱北海道新聞社「開館再開コロナ対策について」取材撮影協力（6月1日）
- ・札幌テレビ放送㈱「開館再開コロナ対策について」取材撮影協力（6月1日）
- ・札幌市みどりの推進部発行「さっぽろみどりMAP」配付協力（6月5日～）
- ・道警本部刑事部警部補來館受入 防犯カメラ映像確認（6月8日）
- ・NHK札幌放送局「コロナ制限後の入館状況について」取材撮影協力（6月20日）
- ・北海道放送㈱「コロナ制限後の入館状況について」取材撮影協力（6月21日）
- ・北海道テレビ㈱「コロナ制限後の入館状況について」取材撮影協力（6月21日）
- ・㈱札幌映像プロダクション取材撮影協力（6月23日）
- ・札幌フィルムコミッショング企画「波よ聞いてくれ」モバイルスタンプラー協力（6月25日～9月30日）

- ・北海道・札幌市連携企画「エールを北の医療へ」ブルーライトアップ実施協力（6月25日）
- ・グリーンライトアップ実施（6月26日）
- ・（一財）北海道文化財保護協会副理事長主催絵てがみ展開催受入（7月2日～7月30日）
- ・ログードカード配布協力実施（7月3日）
- ・白い恋人パーク副館長、主査来館（挨拶、近況情報交換、今後の協力について）（7月3日）
- ・札幌市中央区役所広報誌「時計台について」取材撮影協力（7月7日）
- ・札幌市みどりの推進部発行「さっぽろみどりMAP白バージョン」配付協力（7月9日～）
- ・札幌中央警察署員2名館内見回り来館受入（7月9日）
- ・札幌市広報課「無料施設利用促進キャンペーン」動画撮影受入（7月14日）
- ・日本経済新聞社屋外にて来訪者へのアンケートインタビュー実施受入（7月23日）
- ・札幌商工会議所観光ボランティアガイド受入れ再開（8月1日）
- ・㈱テレビ北海道「無料開館について」取材撮影協力（8月1日）
- ・㈱北海道新聞社「無料開館について」取材撮影協力（8月1日）
- ・札幌市文化部からくり募金箱設置管理協力（8月1日～）
- ・札幌テレビ放送㈱「無料開館について」取材撮影協力（8月3日）
- ・札幌観光バス㈱観光PR動画撮影受入協力（バスガイド3名入館）（8月3日）
- ・㈱エイチ・アイ・エス旅行商品PR動画撮影受入協力（8月25日）
- ・日本詩吟学院 札幌岳風会代表来館（北区親睦詩吟大会にて楽曲「時計台の鐘」使用のため→CD貸出協力）（8月30日）
- ・道警中央警察署交通課巡回防犯カメラ映像確認協力（交通違反確認のため）（8月31日）
- ・北海道新聞「さっぽろ10区」取材撮影協力（9月7日）
- ・駐日ドイツ大使一行来館見学受入（9月8日）
- ・道警中央警察署交通課巡回防犯カメラ映像確認協力（交通違反確認のため）（9月14日）
- ・一社）さっぽろ下町づくり社「二条市場札幌観光ガイドMAP」配付協力（9月16日～）
- ・北1条通オフィス町内会セーフティ＆クリーン大作戦2名参加協力（9月17日）
- ・テレビ朝日映像㈱じゅん散歩 館内外撮影取材協力（9月18日）
- ・札幌市歴史文化まちづくり推進協議会ワークショップオブザーバーとして参加協力（9月27日）
- ・㈱北海道新聞社「GoToトラベル東京追加について」取材協力（9月28日）
- ・札幌市立澄川西小学校4年生時計台レポート掲示協力（9月16日～9月30日）
- ・（一社）札幌市友会・時計台の会主催「黒田清隆展」開催協力（10月2日～11月6日）
- ・NPO法人 さっぽろ時計台の会主催「札幌時計台おもてなしフェア」実施協力（10月16日～11月30日）
- ・Go To トラベル事業「GoTo 地域共通クーポン」受入協力（10月21日～）
- ・札幌市文化芸術活動再開支援事業施設参加協力（10月16日～3月15日）
- ・中央警察署職員来館受入（来年のオリンピック時の時計台警備体制について）（11月11日）
- ・北海道テレビ放送㈱「観光客の状況について」取材撮影協力（11月13日）
- ・世界糖尿病デー啓発ポスター掲示（ブルーライトアップ関連）（11月11日～14日）
- ・世界糖尿病デー ブルーライトアップ準備・実施受入協力（11月14日）
- ・北海道放送㈱「コロナ関連について」取材撮影協力（11月18日）
- ・㈱TBSテレビ「報道特集」館内外撮影協力（11月19日）
- ・「札幌市医療従事者応援プロジェクト」ブルーライトアップ実施協力（11月20日）
- ・NHK札幌放送局「コロナ対策について」取材撮影協力（11月24日）

- ・北海道埋蔵文化財センター「文化財パトロール」受入協力（11月27日）
- ・札幌市資料館「文化財保存に関する相談協力実施（12月1日）
- ・札幌歴史文化まちづくり推進事業モニターツアー映像撮影受入協力（12月13日）
- ・市役所にて開催中「黒田清隆展」館内へのポスター掲示協力（12月14日）
- ・燐読売新聞社「GoToトラベル中止について」電話取材協力（12月14日）
- ・燐北海道新聞社「GoToトラベル中止について」取材撮影協力（12月15日）
- ・燐STVラジオ「明石のいいんでしょ大作戦！」取材撮影協力（12月18日）
- ・北海道大学博物学研究室アンケート協力（12月24日）
- ・北海道遺産協議会「デザインコンテストフライヤー」撮影協力（12月24日）
- ・札幌観光バス燐オンラインツアー撮影受入協力（1月6日）
- ・札幌市観光MICE推進課・NTT東日本観光動向調査機器設置協力（1月6日～3月26日）
- ・観光庁アンケート（通訳案内士訪日外国人観光旅行者に関するアンケート）協力（1月12日）
- ・テレビ塔展望台臨時休業に伴い共通入場券販売休止、案内対応実施（1月14日～3月12日）
- ・「医療従事者へ感謝を込めてブルーライトアップ準備及び実施協力（1月22日、23日）
- ・札幌商工会議所「北のブランド」リーフレット配架依頼受入協力（1月28日）
- ・「れきぶんモニターツアー意見交換会」出席協力（2月8日）
- ・札幌市中央区役所地域振興課主催「まちのモト動画撮影」取材受入協力（2月9日）
- ・燐毎日放送「おもてなし雪だるま」取材撮影協力（2月11日）
- ・女子美術大学美術館「収蔵品に関するアンケート」協力実施（2月22日）
- ・燐NIKKOホールディングス・札幌商工会議所共同企画「北海道バーチャルツアーア」撮影リハーサル実施受入協力（3月5日）
- ・「世界緑内障週間」に伴いライトアップinグリーン運動へ実施協力（3月8日～3月11日）
- ・東日本大震災10周年追悼表明として終日半旗掲揚、黙とう実施（3月11日）
- ・燐NIKKOホールディングス・札幌商工会議所共同企画「北海道バーチャルツアーア」撮影実施受入協力（3月13日）
- ・札幌の文化財冊子200部、MAP400部小展示室にて配架協力実施（3月16日～）
- ・札幌市広報番組「札幌ふるさと再発見」取材撮影協力（3月17日）
- ・北海道テレビ放送燐敷地内福寿草撮影受入協力（3月24日）
- ・北海道文化放送燐敷地内福寿草撮影受入協力（3月24日）
- ・「医療従事者へ感謝を込めてブルーライトアップ準備及び実施協力（3月30日）

（4）維持管理業務

（ア）清掃業務

自社要員にて実施。

・日常清掃：8時から17時まで館内外の清掃を実施。

委託により実施。

・定期清掃：毎月1回（第4月曜日） 館内ワックスがけ、絨毯マット洗浄実施

・廃棄物処理：ごみ、廃棄紙類、資源物等を分別し収集処理を実施した。

（イ）警備業務

委託により実施

(ウ) 施設設備の修理及び保守点検

施設及び設備全般の機能を良好に維持管理するとともに、施設等の劣化や破損を早期に発見し措置するため、日々の日常点検、定期点検、その他必要な保守点検業務について、再委託を含め確実に行つた。

詳細は別紙資料「令和2年度時計台の施設設備の保守点検及び修理一覧」参照

- ・札幌市時計台保全計画受入
- ・施設設備の修理等：軽易な修理で可能なものは職員が実施し、その他は専門業者へ委託により実施した。
- ・施設設備の保守点検：毎日の施設巡視、光熱水メーターの記録を行い、異常の有無の早期発見に努めた
- ・その他専門的技術を要する保守点検は委託により実施した。

(エ) 外構、緑地管理

i) 演武場跡碑管理

- ・花苗植栽（4月24日、8月12日）と水遣り、枯花摘み実施
- ・演武場跡碑文字ペイント作業実施（7月11日ボランティア作業員）
- ・冬期除雪

ii) 敷地、野草園管理

- ・野草園防護棒設置作業実施（4月5日）
- ・正面に芝桜、コスモス、黄花コスモス、かすみ草植栽（5月20日）
- ・野草園草刈り実施（8月21日、23日 職員）
- ・野草園西側土入れ、南側クロッカス植栽実施（10月27日 職員）
- ・野草園防護棒取外し作業実施（11月1日）
- ・他、開花状況に合わせて名板等設置（職員）

iii) 樹木管理

- ・西側ニセアカシア枝折れ撤去作業実施（横山造園）（8月7日）
- ・西側ニセアカシア枝折れ撤去作業実施（隣グリーンワールド）（3月12日）
- ・他小枝剪定、撤去清掃作業等実施（職員）

iv) 冬期対策

- ・通路凍結転倒防止マット（設置11月、撤去翌年3月）
- ・車椅子用玄関スロープ設置（撤去11月、設置翌年4月）
- ・屋根落雪危険防止用看板設置及び立入禁止ロープ設置（設置11月、撤去翌年3月）
- ・通路及び裏側仲通の除雪、氷割、砂散布を隨時実施（職員、警備員、清掃員）
- ・外部見学者の安全確保及び建物破損防止のためのツララ除去。

v) その他

- ・東側出口アリ大量発生薬剤散布等実施（5月9日、13日、17日、20日）
- ・敷地内樹木へカラス忌避テープ貼付け実施（4月23日）
- ・カラスの巣撤去作業実施（札幌サニタ 5月13日）
- ・スズメバチ館内侵入 10月8日 1匹捕殺（1階）

(オ) 安全管理

- ・十勝沖震源地震発生（午前3時13分 M5.6）、中央区震度1 敷地内樹木、建物への被害無し確認（5月31日）
- ・青森県東方沖震源地震発生（午前2時23分 M6.5）、中央区震度1 敷地内樹木、建物へ

の被害無し確認（12月21日）

- ・胆振地方中東部震源地震発生（午後2時6分 M5.4）、中央区震度1 敷地内樹木、建物への被害無し確認（1月27日）
- ・福島県沖震源地震発生（午後11時7分 M7.3）、中央区震度1 敷地内樹木、建物への被害無し確認（2月13日）
- ・不審者（男50～60代）朝から正面に居座り（7月10日、11日、12日7時35分警備員声掛け退居して頂いた）
- ・男子トイレ前ゴムマット盗難事件あり被害届提出→警備体制の見直しを行った（3月21日）

（カ）防災管理

- ・消防設備の総合点検（6月19日）、機器点検（12月22日）実施
- ・地域暖房第1種圧力容器性能検査実施（整備8月19、20日、検査8月20日）
- ・電気保安協会にて漏電検査実施（6月9日）
- ・屋外放水ポンプの動作確認を6月19日、12月22日、1月24日確認
- ・各種メーターの毎日定時確認による漏水、漏電、ガス漏れ等の有無の確認に努めた
- ・自衛消防組織による訓練実施 1月24日
- ・AED（自動体外式除細動器）の常備・点検を実施した
- ・緊急連絡体制を整備した

（キ）新型コロナウィルス感染症対策の構築

- ・入館者、ホール利用者、職員の対策、建物等の感染拡大防止策、各入場制限基準等について基準を構築した。

（ク）第三者（専門業者）に対する委託業務

- ・清掃業務、警備業務、地域暖房第1種圧力容器性能検査（年1回）、消防用設備点検（総合点検1回及び機器点検年2回）、簡易エレベーター（リフト）点検保守（隔月）、ピアノ保守（2回）
- ・施設修理、設備修理、外構緑地管理で50万円未満のもの

（ケ）再委託の適正を確保するための方策

- ・仕様書中に「重要文化財である建物、時計機械の保護に十分注意する」旨を明記し、確認した。
なお、軽易な修理については業務発注書に明記した。
- ・職員の立会い、完了検査を適正に行った。
- ・警備清掃業務については受託者側の指揮命令系統等を提出させ確認した。

（コ）資料収集展示業務

i) 時計台関連資料として収集整理を行った

新聞記事：時計台及び札幌、北海道の歴史に関連する記事を収集

（サ）職員研修等

i) 外部組織実施等のもの

札幌商工会議所主催「出張外国語講座（韓国）」1名受講（2月12日 永山邸にて）

札幌商工会議所主催「出張外国語講座（英語）」1名受講（2月17日 永山邸にて）

ii) 指定管理者内部研修

- ・以下の項目について職員定期研修を行った

管理業務仕様書内容、個人情報保護事例、接遇・クレーム対応、設備等故障時の対応方法、防災管理・緊急時対応・消防訓練、札幌市EMSに基づく環境配慮、新型コロナウィルス対策

（シ）利用者の意見要望把握、苦情への対応

- ・自由に記載可能な「あしあとノート」を設置し、事務室内で回覧し利用者の入館後の印象等の

把握を行った

- ・アンケート等に寄せられた意見、苦情等は所定の報告書により報告し、改善検討を行った。
- 苦情・要望等
 - ・15年前に「4月19日時計台で逢いましょう」と友達と約束した方来訪→メモを書いていただき正面に夕方まで掲示（4月19日）
 - ・市民の声を聞く課へ意見（カラス対策として「さらばカラス君」を屋外に貼ってとの依頼あり）→翌日時計台より連絡し貼っている旨説明（4月23日）
 - ・身障者手帳での入館に対してロゲットカードを配布しないことについて苦言→今後、入場券の購入に関わらず入館された方には配布することとする（7月4日）
 - ・ガラスを叩く女性よりガラスの製造は明治時代かなど質問 警備員対応（7月19日 AM5:30）
 - ・ロゲットカード10枚チケット購入するので欲しいとの申し出あり→ご見学が配布条件のため10名で来館見学されるのでしたらお渡しできる旨回答（8月1日）
 - ・来館者よりボランティアガイドへ意見あり（館内は素晴らしいのでもっと庭を美しくして欲しいとの要望あり）（8月20日）
 - ・時計台ルミナリエについての苦情あり（市観光MICEのツイッター記事を見て昨日見に来たが実施していなかったとの事→観光MICEの記事に16日～となっていたので不定期に実施の旨追加してもらえるよう札幌市コールセンターへメール連絡（10月18日）
 - ・MNビルより苦情あり（時計台ルミナリエの音がオンラインセミナーの妨げになっているとのこと。→NPO法人さっぽろ時計台の会とイベント事務局の連絡先を案内）
 - ・ホール観覧者より寒いとの要望あり→更に早めに暖房稼働し対応（2月24日）

（ス）運営協議会の設置

- ・6月書面開催、12月17日、2月17日に実施した
 - ・6月報告事項 5月までの入館状況と前年度との入館比較、指定管理者の取組状況及び今後の取組について書面にて開催
 - ・12月報告事項 11月までの入館状況と前年度との入館比較、指定管理者の取組状況及び今後の運営、時計台の鐘140周年に向けて等について意見交換
 - ・2月報告事項 1月までの入館状況と前年度との入館比較、指定管理者が計画している時計台の鐘140周年記念事業等について意見交換

別紙資料 2020年度時計台利用状況

1 時計台観覧者数及び観覧料収入状況

区分	有料観覧者	観覧料	観覧料収入金額	備考
個人	31,191人	200円	6,238,200円	
個人(共通券)	3,230人	180円	581,400円	
団体	3,867人	180円	696,060円	
小計	38,288人		7,515,660円	
高校生	1,529人		305,800円	
札幌市民	139人		27,800円	
免除	1,646人			
中学生以下	6,706人			
イベント	33,709人			読み入り。さくしまろうじゆの日～札幌市開創記念日無料入館者
合計	82,017人		7,849,260円	

2 時計台ホール使用承認数及び利用料金収入状況

区分	有料使用	使用単価	収入金額	減免使用	使用件数合計	備考
非営利	106件	6,000円	636,000円	12件	118件	
當利	54件	12,000円	648,000円	0件	54件	
合計	160件		1,284,000円	12件	172件	

※ホール使用の不承認 0件 ホール使用の取消し 101件

※ホール使用件数及び金額は平成31年4月1日～令和2年3月31日の数値である。

3 備付物件使用承認数及び利用料金収入

区分	有料使用	使用単価	収入金額	減免使用	使用件数合計	備考
ピアノ	83件	3,000円	249,000円	0件	83件	

※ピアノ使用の取消し 53件

※ピアノ使用件数及び金額は平成31年4月1日～令和2年3月31日の数値である。

4 開館拡大日の入館者数（高校生以下、減免入館者を含む）

拡大日	入館者数	拡大日	入館者数	拡大日	入館者数	拡大日	入館者数
4/6	26人	8/17	1,004人	11/16	230人	1/25	32人
4/13	14人	8/24	847人	11/24	408人	2/1	28人
6/1	22人	8/31	1,090人	11/30	79人	2/8	37人
6/8	19人	9/7	214人	12/7	56人	2/15	46人
6/15	27人	9/14	307人	12/14	32人	2/22	84人
6/22	50人	9/23	298人	12/21	42人	3/1	53人
6/29	36人	9/28	269人	12/28	179人	3/8	132人
7/6	74人	10/5	265人	12/29	118人	3/15	159人
7/13	92人	10/12	350人	12/30	147人	3/22	229人
7/20	124人	10/19	425人	12/31	164人	3/29	290人
7/27	128人	10/26	340人	1/4	65人		
8/3	659人	11/2	546人	1/12	20人		
8/11	1548人	11/9	302人	1/18	27人	合計	11,733人

開館拡大日の有料入館者数

拡大日	入館者数	拡大日	入館者数	拡大日	入館者数	拡大日	入館者数
4/6	21 人	8/17	0 人	11/16	217 人	1/25	26 人
4/13	11 人	8/24	0 人	11/24	372 人	2/1	24 人
6/1	11 人	8/31	0 人	11/30	75 人	2/8	35 人
6/8	17 人	9/7	167 人	12/7	53 人	2/15	46 人
6/15	24 人	9/14	297 人	12/14	32 人	2/22	78 人
6/22	47 人	9/23	277 人	12/21	34 人	3/1	53 人
6/29	35 人	9/28	242 人	12/28	161 人	3/8	130 人
7/6	71 人	10/5	239 人	12/29	95 人	3/15	143 人
7/13	89 人	10/12	286 人	12/30	129 人	3/22	201 人
7/20	117 人	10/19	353 人	12/31	136 人	3/29	245 人
7/27	110 人	10/26	290 人	1/4	52 人		
8/3	0 人	11/2	485 人	1/12	19 人		
8/11	0 人	11/9	280 人	1/18	25 人	合計	5,850 人

5 時計台ホール使用種別等内訳

1) 使用種別内訳

区分	使 用 種 別				合 計
	コンサート	リハーサル	講演会	その他	
件 数	109 件	23 件	6 件	34 件	172 件
割 合	63.4 %	13.4 %	3.5 %	19.8 %	100.0 %

2) 使用者別内訳

区分	使 用 種 別				合 計
	官 庁 関 係	文 化 財 団 体	教 育・社会活動団体	その他の	
件 数	1	19 件	11 件	141 件	172 件
割 合	0.6 %	11.0 %	6.4 %	82.0 %	100.0 %

3) その他

- ・ホール稼働率 63.47% (年間使用可能日数271日)
- ・ホール利用入場者数 (観客数) 6,010人

別紙資料 令和2年度時計台施設設備の保守点検及び修理一覧

1 施設の点検維持及び修理

(1)定期的な点検、維持

- ①館内外日常点検:毎朝1回点検。日中職員・清掃員隨時点検。夜間警備員巡回点検。
- ②1階・2階・渡り廊下窓ガラス清掃:5月、6月、9月、12月
- ③樹木冬圃い撤去・設置 撤去4月1日、設置11月17日(燐横山造園)
- ④屋根落雪危険看板、ロープ設置:設置11月29日 ロープ撤去3月12日
- ⑤滑り止めマット設置・撤去:設置11月25日 撤去3月23日
- ⑥玄関車椅子スロープ撤去・設置:撤去11月25日、設置4月1日
- ⑦トイレ及び渡り廊下屋根維持、水抜き清掃:6月10日、8月16日、11月15日、11月20日、1月14日(除雪)

(2)不定期の点検、維持、修理

- ・4月 6日 正面撮影台横インターロッキング補修作業実施(職員)
- ・5月 13日 カラスの巣撤去作業実施(札幌サニタ)
- ・5月 22日 身障者トイレ便座除菌ディスペンサー交換作業実施(職員)
- ・6月 1日 女子トイレ換気扇清掃作業実施(職員)
- ・6月 4日 男子トイレ電球交換作業実施(株あかりみらい)
- ・6月 10日 女子トイレフラッシュバルブ交換作業実施(吉村設備工業㈱)
- ・6月 15日 6/10女子トイレフラッシュバルブ追加作業実施(吉村設備工業㈱)
- ・7月 6日 東側出口通路屋上の雀の巣残骸清掃実施(職員)
- ・7月 29日 水道メーター切り替え工事実施(札幌市水道局)
- ・8月 7日 正面西側のニセアカシア強風のため枝折れあり、撤去作業実施(横山造園)
- ・8月 23日 物置ドア修理実施(職員)
- ・10月 6日 東側通路出口マット清掃実施(職員)
- ・10月 12日 北海道熱供給公社メーター等点検実施(北海道熱供給公社)
- ・11月 5日 時計塔柱クラックについて調査(問題無し)((公財)文建協)
- ・12月 5日 身障者トイレ配管水漏れ(バンドを閉め直し補修実施)(職員)
- ・3月 12日 西側ニセアカシア折れ枝あり、撤去作業実施(燐グリーンワールド)

2 設備の点検維持及び修理

(1)定期的な点検、維持

- ①各種機器メーターの日常点検:地域暖房、電気(電灯、動力、ルーフヒーター)、水道、ガスの各使用メーターを毎朝記録し、使用状況と異常の有無を点検している(職員実施)。
- ②消防用設備点検:総合点検6月19日、機器点検12月22日(株コムラッドファシリティーズ)

③地域暖房熱交換器(圧力容器)点検整備:8月19、20日(㈱コムラッドファシリティーズ)

地域暖房熱交換器圧力容器検査:8月20日((一社)日本ボイラ協会)

④漏電検査実施:6月9日(電気保安協会)

⑤ピアノ定期点検保守:12月15日

⑥車椅子用昇降機の点検保守:2カ月に1回実施(中央エレベーター工業)

⑦イルミネーション設置:設置12月15日(職員)1月12日(㈱リテック)

⑧館内照明・展示電灯取替:各種電灯、ステージスポットライト、展示台電灯等交換(職員実施)

⑨館内扇風機設置撤去:設置6月28日、撤去9月26日(職員実施)

(2)不定期の点検、維持、修理

・4月24日 時計台正面市道工事に伴う北側通路の補修実施【札幌市雪対策室】

・5月10日 2階ホールステージ、机、椅子塗装補修実施(職員)

・5月14日 正面LEDライト交換作業実施(㈱あかりみらい)

・5月23日 屋外看板補修塗装作業実施(職員)

・6月5日 AEDパット交換作業実施(ALSOK)

・7月28日 館内防犯カメラHDD交換作業実施(日立ビルシステム)

・8月29日 事務室感染症対策として飛沫防止ビニールシート設置(職員)

・9月15日 大展示室ガラス展示台内部清掃実施(職員)

・10月7日 時計台おもてなしフェア—デジタルサイネージ設置【時計台の会】

・10月12日、13日 時計台おもてなしフェア「ルミナリエ」設置準備実施【時計台の会】

・11月18日～21日 消防設備更新作業実施【札幌市】

・11月25日～27日 消防設備更新作業実施【札幌市】

・12月9日 消防設備更新に伴う消防署点検実施【札幌中央消防署】

・12月10日 事務室カーテンクリーニング実施(職員)

・12月12日 札幌防火管理者協会「火災予防キャンペーン」自主検査実施(職員)

・1月12日 消防設備更新に伴う産業廃棄物撤収【札幌市】

・2月10日 館内防犯カメラ点検作業実施(日立ビルシステム)

・2月10日 玄関サーモカメラ納品設置【札幌市】

・3月13日 2階スポットライト過電流等の確認作業実施、異常無し確認(㈱アイエスサービス)

・3月15日、18日、23日 放水銃系統配管ピンホールに硬化剤注入(防災テクノス)

・3月16日 大展示室展示台貼り替え作業実施【札幌市】

・3月23日 北海道熱供給公社受入盤点検作業実施(北海道熱供給公社)

・3月29日 時計台おもてなしフェア—デジタルサイネージ撤去【時計台の会】

別紙資料 2020 年度時計台 環境への配慮に係る取組み状況

○札幌市時計台の概要

延床面積・・・891.32m²（トイレ棟を含む） 年間入場者数・約82,017人

従事職員・・・7人（運営管理職員、清掃職員）

1 二酸化炭素（電力・ガス・熱供給等）排出量の削減

札幌市生活環境の確保に関する条例に基づく環境保全行動計画の策定による削減結果

年度	2019 年度の 3%減 (基準年度数値)	2020 年度	二酸化炭素排出削減量 t·CO2
二酸化炭素排出量	t·CO2 63.0	t·CO2 38.1	24.9t·CO2 減 (39.5%減) 当初削減目標 1.89t·CO2 (3%減)

基準年度と比較し 2020 年度の光熱水使用量については下記の増減要因がある。

(減少要因)

- ・館内適温運転を行った事により地域暖房の削減ができた。(311.66GJ 減)
- ・4月 14 日～5月 31 日までの臨時休館に伴い電力削減となった。(13.538 千 kWh 減)
- ・ガス灯を適切な時間に点灯消灯を行う事によりガスの使用量削減に繋がった(12 m³削減)

2 資源の有効利用

1) 水資源使用量の削減

年 度	基準年度 (2019 年)	2020 年度	使用増減量
水道使用量	1,851 m ³	557 m ³	- 1,294 m ³ (69.9%減)

※臨時休館及び新型コロナウィルス感染症により入館者数は基準年度 224,840 人に対し

82,017 人と 63.5%減となり水道の使用量が大幅に削減となった。

2) ごみの分別、リサイクルを実施した。

3) グリーン購入ガイド指定品の購入に努めた。

(クラフト角 1 封筒、エコミューアラビックのり、サラサクリップ、
フラットファイル A4 など)

2 自主事業の実施状況

自主事業

利用者へのサービス向上と管理業務収支の改善を図るため自主事業を下記の通り行った。

- ・札幌を水源とする水（いろはす）とお茶の自販機を設置し、水分補給を可能としたうえで、その販売手数料収入を得た。
- ・割安なテレビ塔共通入場券を発券・販売することで、両施設を来訪される方がより利用しやすい環境を整備するとともに、その取扱手数料収入を得た。
 - ・大人900円（2施設通常価格1,000円）
 - 年間利用者数：販売3,417人、受入3,069人
- ・時計台により親しんでもらうため、時計台紙模型の頒布（さっぽろ時計台の会売店への製品供給）をし、その販売手数料収入を得た。
- ・高校生の入館料金を無料にすることにより、修学旅行の高校生や各種大会等で来札された高校生に時計台の歴史、魅力を知っていただくことができた。
- ・毎月16日を札幌市民無料デーとして市民の方の入館料を無料とすることにより、札幌市民の方に札幌のシンボルである時計台の歴史や魅力を深く知っていただくことができた。
- ・札幌市立澄川西小学校4年生生徒が時計台について各自調べた情報をもとに製作したレポートを掲示し、時計台へ来館された方々に時計台の魅力を伝ることにより、時計台の歴史、魅力について知っていただくことができた。
 - また、保護者が時計台へ足を運んでいただく機会の提供になった。
- ・12月25日に入館の方へ時計台卓上カレンダーのプレゼントを実施し、時計谷に対する満足度の向上に繋げた。
 - また、カレンダーを見ることにより1年を通じて時計台への愛着を持って頂くことができた。
- ・札幌市時計台の入館促進策の一環として、JAF会員割引、エポスカード会員割引、道新ぶんぶんクラブ会員割引、台湾楽天カード会員割引や円山動物園入場券など他機関、他施設との連携を継続していたが、今年度新たに札幌ドーム展望入場券、国際博物館会議（ICOM）会員の割引制度を実施し、多くの方に時計台へ足を運んでいただく機会の提供になった。

3 管理業務にかかる収支計算書

様式1 令和2年度札幌市時計台収支決算書(総括表)

1 収入

項目	予算額	決算額	増減	摘要
指定管理費	14,830,000	19,873,601	5,043,601	R2.4~5月分休館補償含む
利用料金収入	38,220,000	9,382,260	-28,837,740	
事業収入(指定管理業務)	1,000	340	-660	
事業収入(自主事業)	384,600	169,603	-214,997	
補償金	0	5,500,960	5,500,960	時計台管理運営業務に係る費用(R2.8月無料化分)
GoToトラベル事業	0	1,100	1,100	
収入計(A)	53,435,600	34,927,864	-18,507,736	

2 支出

大項目	中項目	小項目	予算額	決算額	増減	摘要
指定管理業務	管理費	人件費	0	0	0	
		物件費	0	0	0	
		小計	0	0	0	
	事業費	人件費	20,546,400	18,533,379	-2,013,021	
		物件費	27,109,080	18,178,247	-8,930,833	
		小計	47,655,480	36,711,626	-10,943,854	
	指定管理業務計		47,655,480	36,711,626	-10,943,854	
	管理費	人件費	0	0	0	
		物件費	0	0	0	
		小計	0	0	0	
自主事業	事業費	人件費	26,711	18,673	-8,038	人件費総額の0.13% (従事時間による率)
		物件費	3,842,000	537,496	-3,304,504	
		小計	3,868,711	556,169	-3,312,542	
	自主事業計		3,868,711	556,169	-3,312,542	
	管理費	人件費	0	0	0	
		物件費	0	0	0	
		小計	0	0	0	
受託事業	事業費	人件費	0	0	0	
		物件費	0	0	0	
		小計	0	0	0	
	受託事業計	人件費	0	0	0	
		物件費	0	0	0	
		小計	0	0	0	
支出計(B)		51,524,191	37,267,795	-14,256,396		

3 収支

項目	予算	決算	増減	
当期利益(A-B)	1,911,409	-2,339,931	-4,251,340	
消費税納税	917,000	869,624	-47,376	
当期利益(税別)	994,409	-3,209,555	-4,203,964	
自主事業による利益還元(C)	0	0	0	
法人税等(法人税、住民税及び事業税)(D)	1,549,000	70,000	-1,479,000	
当期純利益(A-B-C-D)	-554,591	-3,279,555	-2,724,964	税抜

注)

- 施設において自主事業として実施する、札幌市その他の機関や団体からの受託事業の実施を予定している場合には、当該受託事業をその他の自主事業と区分して記載してください。(様式2以下についても同様です。)
- 収入の表は、様式2に基づき作成してください。なお、行が足りない場合は、適宜追加してください。
- 支出の表は、様式3に基づき作成してください。
- 収支の表の法人税等欄の額が確定していない場合は、予想される税金の額を記載して下さい。

様式2 令和2年度札幌市時計台収支決算書(収入)

1. 利用料金収入

区分	小区分	利用料金 (単価)	予算額	決算額	増減	備考
観覧料	個人	200	30,000,000	6,571,800	-23,428,200	32,859人
	団体	180	5,580,000	1,277,460	-4,302,540	7,097人
	計		35,580,000	7,849,260	-27,730,740	
ホール利 用料金	非営利	6,000	1,200,000	636,000	-564,000	106件
	営利	12,000	840,000	648,000	-192,000	54件
	計		2,040,000	1,284,000	-756,000	
物件利用 料金	ピアノ	3,000	600,000	249,000	-351,000	83件
	計		600,000	249,000	-351,000	
総計			38,220,000	9,382,260	-28,837,740	

注) 1 行が足りない場合は、適宜追加してください。

2 税込で記載してください。

2. 指定管理業務の事業収入、自主事業収入、受託事業収入

項目	事業名	予算額	決算額	増減	摘要
指定管理 業務	指定管理費	14,830,000	19,873,601	5,043,601	
	利用料金収入	38,220,000	9,382,260	-28,837,740	1. 利用料金収入参照
	事業収入(指定管理業務)	1,000	340	-660	図面代・コピー代
	補償金	0	5,500,960	5,500,960	札幌市時計台管理運営業務に係る費用 (令和2年8月無料化分)
	GoToトラベル事業	0	1,100	1,100	GoToトラベルクーポン過剰入金分
	指定管理業務事業収入計	53,051,000	34,758,261	-18,292,739	
自主事業	飲料水(水・お茶)販 売手数料	40,000	12,249	-27,751	販売手数料収入(販売額×15%)
	飲料水(水・お茶)自 販機電気代収入	15,000	12,010	-2,990	自販機電気料
	テレビ塔共通券 取扱手数料収入	290,000	122,244	-167,756	共通券販売に伴う相互の手数料収入
	紙模型提供収入	39,600	23,100	-16,500	紙模型販売
	自主事業収入計	384,600	169,603	-214,997	
受託事業	受託事業収入計	0	0	0	
	事業収入計	53,435,600	34,927,864	-18,507,736	

注) 1 項目毎に、事業単位で記載してください。

2 行が足りない場合は、適宜追加してください。

3 税込で記載してください。

4 自主事業において札幌市その他の機関や団体からの補助金の交付を受ける予定がある場合には、摘要欄に補助金の交付元名、補助事業名、補助率等を簡潔に記載してください。

5 受託事業欄は、様式1(注1)の事業について記載し、摘要欄には委託元名(予定)を記載してください。

様式3 令和2年度札幌市時計台収支決算書(支出)

項目	科目	指定管理業務 事業費			自主事業 事業費		
		予算	決算	増減	予算	決算	増減
人件費	給料手当	16,184,400	15,350,927	-833,473	21,040	16,416	-4,624
	通勤費	1,530,000	1,442,875	-87,125	1,989	0	-1,989
	福利厚生費	0	0	0	0	0	0
	法定福利費	2,832,000	1,739,577	-1,092,423	3,682	2,257	-1,425
	人件費計	20,546,400	18,533,379	-2,013,021	26,711	18,673	-8,038
物件費	旅費・交通費	720,000	102,660	-617,340	0	0	0
	光熱水費	5,490,000	3,130,617	-2,359,383	25,000	11,742	-13,258
	通信運搬費	480,000	366,159	-113,841	750,000	0	-750,000
	租税公課	1,000	176	-824	1,000	0	-1,000
	広告宣伝費	1,280,000	990,000	-290,000	0	0	0
	保険料	300,000	251,280	-48,720	0	0	0
	賃借料・使用料	0	0	0	18,000	17,160	-840
	リース料	0	0	0	0	0	0
	修繕費	1,800,000	634,865	-1,165,135	0	0	0
	消耗品費	720,000	462,553	-257,447	0	0	0
	備品費	120,000	53,115	-66,885	0	0	0
	印刷製本費	3,000,000	190,080	-2,809,920	300,000	0	-300,000
	諸謝金	186,000	24,000	-162,000	0	0	0
	委託費	12,880,080	11,908,547	-971,533	900,000	0	-900,000
	新聞図書費	120,000	50,985	-69,015	0	0	0
	支払手数料	12,000	13,155	1,155	180,000	27,504	-152,496
	雑支出	0	55	55	52,000	116,674	64,674
	仕入商品(紙模型)	0	0	0	46,000	30,816	-15,184
	高校生割引	0	0	0	1,570,000	333,600	-1,236,400
	仕入商品(マグネット)	0	0	0	0	0	0
	物件費計	27,109,080	18,178,247	-8,930,833	3,842,000	537,496	-3,304,504
支出計		47,655,480	36,711,626	-10,943,854	3,868,711	556,169	-3,312,542

(注)

1 行が足りない場合は、適宜追加してください。

2 税込で記載してください。

3 管理費、事業費を区分する際の考え方は次のとおりとします。

・管理費：施設における事業を管理するために経常的に要する費用。管理部門の費用など。

・事業費：施設における事業の目的のために直接要する費用で管理費以外のもの。

4 受託事業欄は、様式1(注1)の事業について記載してください。

5 自主事業、受託事業において事業数が複数の場合、各事業の合計額を記載してください。

様式4 令和2年度収支決算書(支出)の内訳(人件費)

1 指定管理業務

- 注) 1 行が足りない場合は、適宜追加してください。
2 職種欄には、館長、部長、課長等の役職名を記入してください。
3 雇用形態については、以下により区分してください。
・正規職員：当該団体が雇用している労働者で雇用期間の定めのない者（うち、パートタイム労働者などを除いた、いわゆる正社員職員）
・パート、アルバイト：正社員より1日の所定労働時間が短いか、1ヶ月を超えるか、又は定めがない職員
・契約職員：特定職種に従事し、雇用期間を定めて契約する職員（パート、アルバイトに属する職員）
・嘱託職員：団体の定年退職者等を一定期間再雇用する目的で契約し、雇用する職員
・その他：上記に属さない職員（他企業等より出向契約等に基づき出向してきている職員など）。なお、上記に属するかどうかの判断が困難な場合は、「その他」としてください。

- 4 各管理費・事業費欄において両方の経費に該当する場合には、両方の欄に該当額をそれぞれ記載してください。

- 5 配置部署において指定管理業務での事業を担当している場合、備考欄に当該事業名を記載してください。

2 自主事業

- 注) 1～4の注書きは指定管理業務に同じ。
5 配置部署における担当事業名を備考欄に記載してください。
6 同一部署において指定管理者業務又は受託事業と人件費を区分している場合には、案分の考え方(比率等)を備考欄に記載してください。
(例：指定管理業務：自主事業-2:1として配分)

様式5 令和2年度収支決算書(支出)の内訳(物件費)

1 指定管理業務 事業費

科目	予算	決算	増減	摘要
旅費・交通費	720,000	102,660	+617,340	ボランティア学芸員交通費、地下鉄専用1日乗車券
光热水費	5,490,000	3,130,617	-2,359,383	暖房、電気、上下水道、ガス
通信運搬費	480,000	366,159	-113,841	電話使用料、インターネット使用料、切手等送料、NHK受信料
租税公課	1,000	176	-824	消費税
広告宣伝費	1,280,000	990,000	-290,000	ホームページアクセシビリティ対応・維持管理費、ホームページアクセシビリティ試験
保険料	300,000	251,280	-48,720	総合賠償保険、傷害保険、現金総合保険
賃借料	0	0	0	支出なし
リース料	0	0	0	支出なし
修繕費	1,800,000	634,865	-1,165,135	圧力容器整備業務、1F展示室グラフィック更新、屋外女子トイレ フラッシュバルブ交換工事等
消耗品費	720,000	462,553	-257,447	消耗品、事務用品、ごみ袋、手指消毒液等
備品費	120,000	53,115	-66,885	コードレス電話機、電気魔法瓶等
印刷製本費	3,000,000	190,080	-2,809,920	時計台カレンダー・カレンダー磨修正
諸謝金	186,000	24,000	-162,000	運営協議会委員報酬
委託費	12,880,080	11,908,547	-971,533	警備料、消防設備保守料、段差解消機保守料、ピアノ保守点検料、植栽管理料等
新聞図書費	120,000	50,985	-69,015	新聞購読料
支払手数料	12,000	13,155	1,155	銀行振込手数料
雜支出	0	55	55	現金過不足
計	27,109,080	18,178,247	-8,930,833	

注)

- 1 行が足りない場合は、適宜追加してください。
- 2 税込で記載してください。
- 3 摘要欄には各科目の予算の積算内訳を記載してください。

2 自主事業 事業費

科目	予算	決算	増減	摘要
旅費・交通費	0	0	0	支出なし
光熱水費	25,000	11,742	-13,258	飲料水(水・お茶)自販機電気代
通信運搬費	750,000	0	-750,000	支出なし
租税公課	1,000	0	-1,000	支出なし
広告宣伝費	0	0	0	支出なし
保険料	0	0	0	支出なし
行政財産の目的外使用料	18,000	17,160	-840	飲料水(水・お茶)自販機使用料
リース料	0	0	0	支出なし
修繕費	0	0	0	支出なし
消耗品費	0	0	0	支出なし
備品費	0	0	0	支出なし
印刷製本費	300,000	0	-300,000	支出なし
諸謝金	0	0	0	支出なし
委託費	900,000	0	-900,000	支出なし
支払手数料	180,000	27,504	-152,496	共通券取扱手数料支払
雑支出	52,000	116,674	64,674	LED電飾設置工事、テレビ処分費用等
生入商品(紙模型)	46,000	30,816	-15,184	紙模型(仕入数7個、販売・提供数10個、年度末在庫なし)
高校生割引	1,570,000	333,600	-1,236,400	高校生入館無料分
生入商品(改修記念マグネット)	0	0	0	支出なし
計	3,842,000	537,496	-3,304,504	

注)

- 1 行が足りない場合は、適宜追加してください。
- 2 税込で記載してください。
- 3 摘要欄には各科目の予算の積算内訳を記載してください。